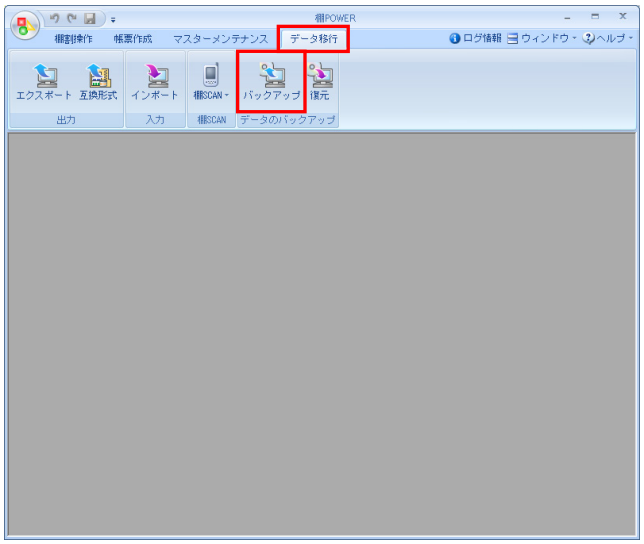
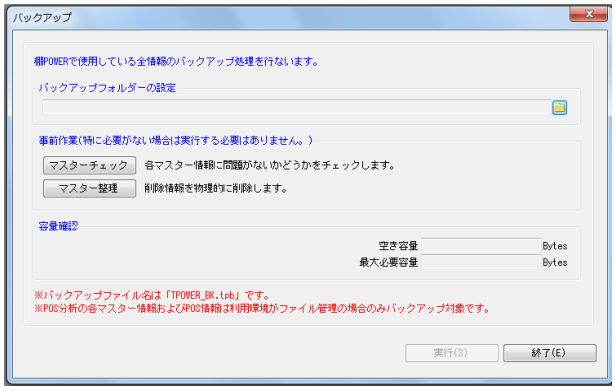
■登録している全データを別のパソコンに移行したい

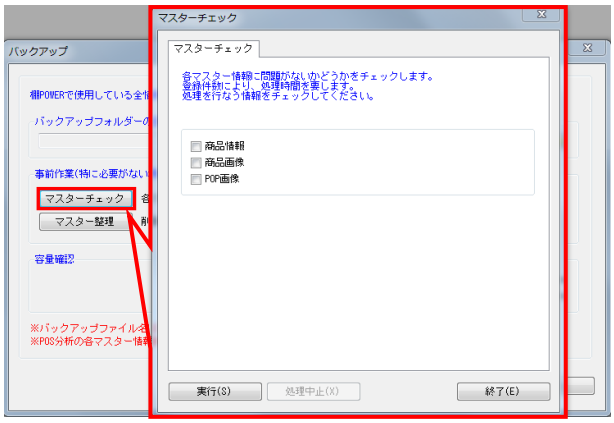
棚ＰＯＷＥＲ に登録している全データは、バックアップをとることができます。
バックアップデータを復元することで、別のパソコンにも同じデータを丸ごと登録できます。
棚ＰＯＷＥＲ を使用しているパソコンを新しく入れ換える場合や、担当者が変更になりパソコンが変わる場合などに活用できます。



1.　［データ移行］タブ －［バックアップ］をクリックします。

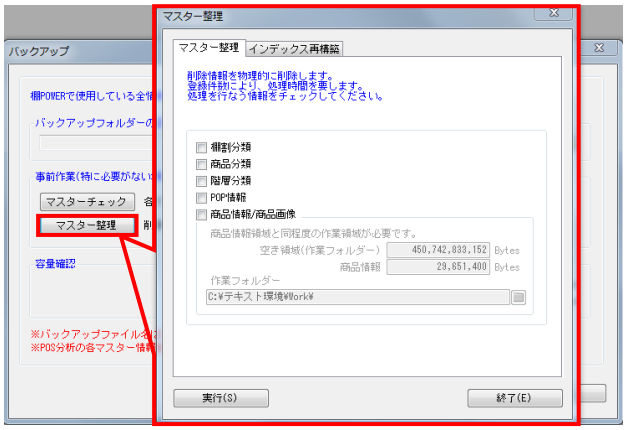


2.　バックアップデータのファイルをどこに作成するかの設定を行なってから、バックアップ処理を実行します。



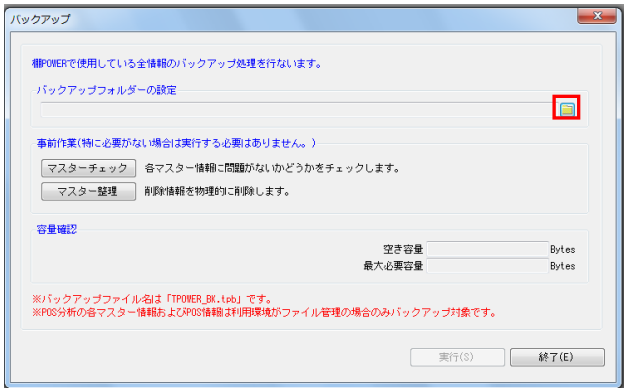
3.　事前に登録している棚ＰＯＷＥＲ のデータに異常がないかを確認するには、［マスターチェック］をクリックし、チェックしたい項目を有効にして［実行］をクリックします。
（必要ない場合には実行しなくても問題ありません。）

CYBERLINKS co.,LTD. All rights reserved.

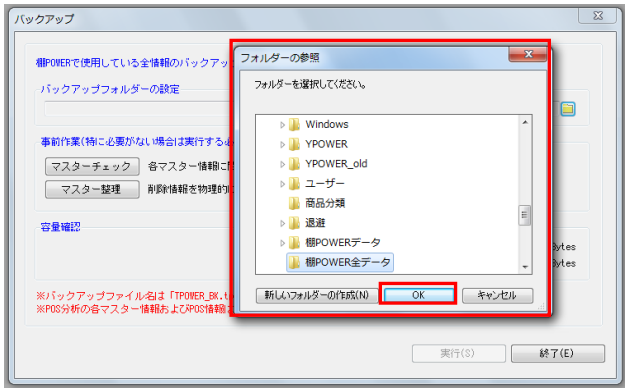


4. さらに削除情報を削除してからバックアップを取りたい場合は、［マスター整理］をクリックし、削除したい項目を有効にして[実行]をクリックします。

※［マスター整理］の詳細に関しては操作マニュアルを参照してください。

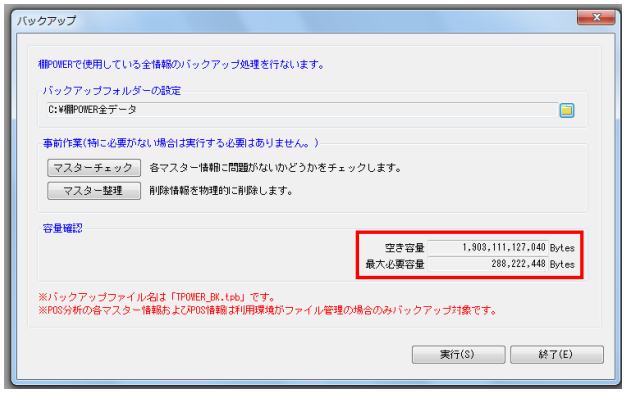


5. バックアップデータを出力する場所を指定します。
「バックアップフォルダーの設定」よりフォルダーアイコンをクリックします。



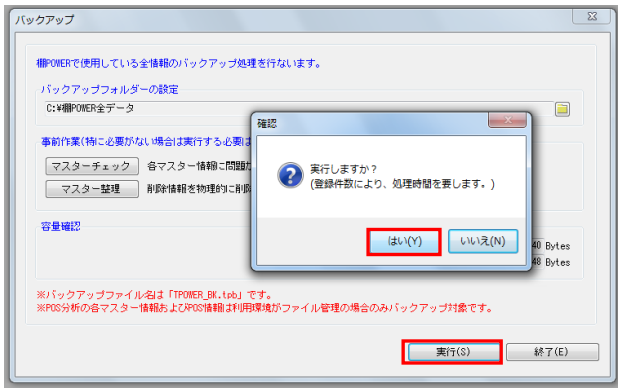
6. ［フォルダーの参照］より、任意の場所を選択して［OK］をクリックします。

出力先はお使いのパソコン内を指定してください。
USBメモリやネットワーク上にも直接出力できますが、出力する速度が遅くなります。



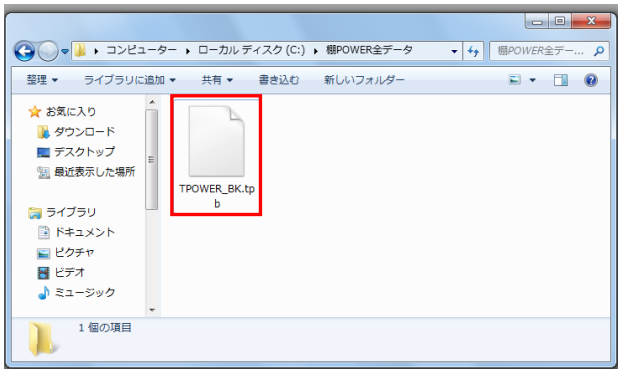
7. 自動的に「空き容量」「最大必要容量」が算出されます。
「空き容量」が十分であるか確認してください。

CYBERLINKS co.,LTD. All rights reserved.



8. ［実行］をクリックします。
確認メッセージが表示されます。［はい］をクリックします。

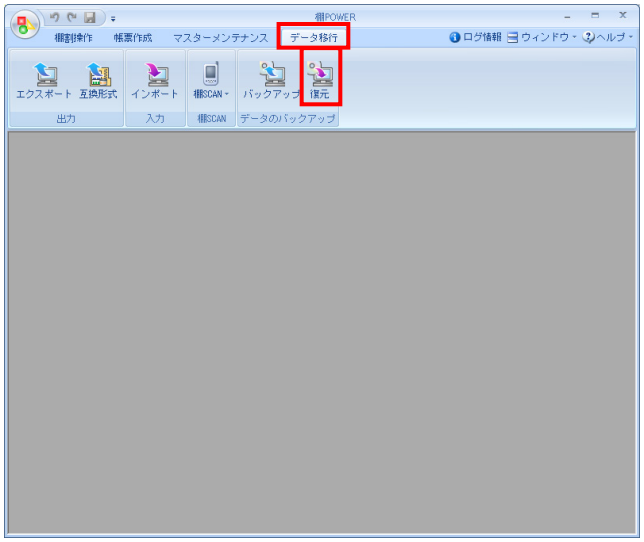
バックアップ処理が完了すると、「終了しました」と確認メッセージが表示されます。
これでバックアップ作業が完了です。



9. バックアップ処理が完了すると、出力先に指定した場所に「TPOWER_BK.tpb」ファイルが作成されます。

「TPOWER_BK.tpb」ファイルをコピー、または移動して別のパソコンに貼り付けます。
この「TPOWER_BK.tpb」ファイルを復元することで、バックアップを取った棚ＰＯＷＥＲ と同じデータ、環境にすることができます。

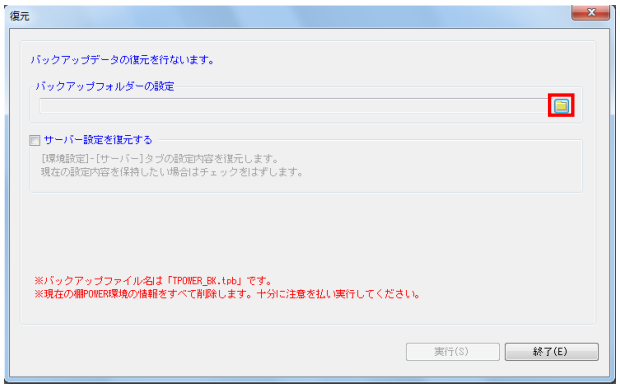
【復元時のご注意】
- バックアップのデータを復元する際、復元するパソコン内の既存の棚ＰＯＷＥＲ データを初期化するため、既存のデータを残す必要がある場合は実行しないでください。
- 上位バージョンの棚ＰＯＷＥＲで出力されたバックアップのデータは復元できません。
必ず同じか、もしくは下位バージョンの棚ＰＯＷＥＲから出力したバックアップを使用する必要があります。
- 「TPOWER_BK.tpb」のファイル名は変更しないでください。



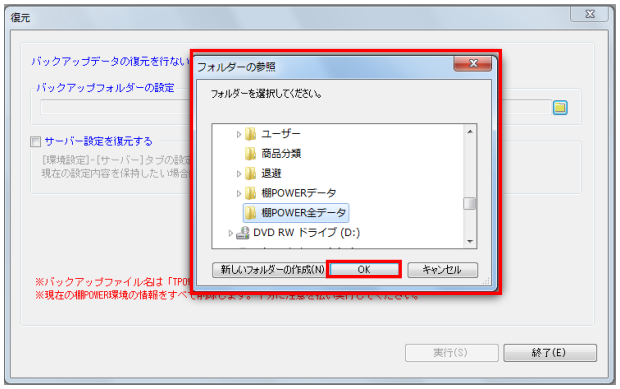
10. バックアップデータを復元します。

［データ移行］タブ －［復元］をクリックします。

CYBERLINKS co.,LTD. All rights reserved.

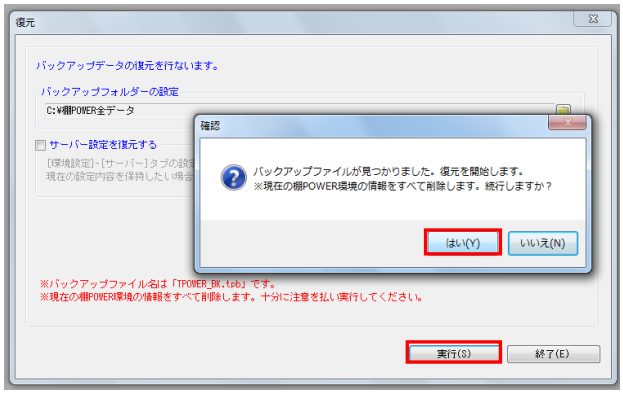


11. 「バックアップフォルダーの設定」のフォルダーアイコンをクリックします。



12. ［フォルダーの参照］より「TPOWER _BK.tpb」を保存している場所を選択して［ OK ］をクリックします。

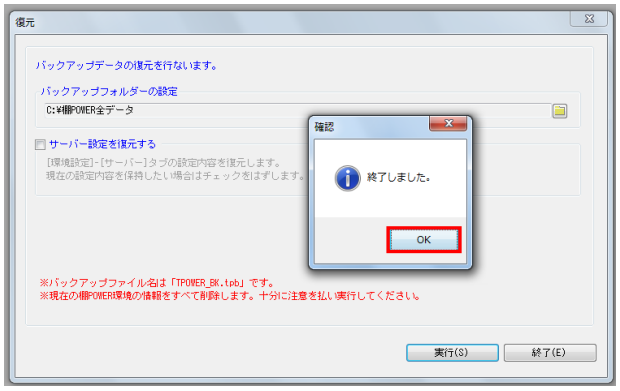
フォルダーの参照画面では、ファイルが直接参照されないため、ファイルを保存しているフォルダを選択する必要があります。



13. ［実行］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。［はい］をクリックします。

【参考】
サーバー運用を行なっている場合は「サーバー設定を復元する」を有効にすれば、バックアップ処理を行なったパソコンのサーバー設定も含めて復元します。
また、環境設定の利用環境で「サーバー」を選択している場合は、バックアップ・復元機能は使用できません。



14. 復元処理が完了すると、「終了しました」と確認メッセージが表示されます。［ OK ］をクリックします。

これで全データの移行が完了です。

以上で「データ移行編」は終了です。

CYBERLINKS co.,LTD. All rights reserved.